



第6期宮前区区民会議 第2回会議

みんなで力を合わせてくらしやすい地域社会をつくろう

平成28年8月4日（木）18:00

宮前区役所4階大会議室

次 第

- 1 開会あいさつ
- 2 議事
 - (1) 審議経過の報告
 - (2) 専門部会発足について（メンバー決定、運営方法、議事内容等）
 - (3) 専門部会の進め方等についての意見交換
 - (4) 今後の審議スケジュールの確認
- 3 その他の連絡事項
 - ハテナノタネの進捗状況について
 - 第1回・第2回専門部会、第3回全体会の日程調整表について
 - 区民会議だより第34号の発行について

配布資料目次

- 1 座席表
- 2 第6期宮前区区民会議 委員・参与・事務局名簿
- 3 区民会議スケジュール
- 4 審議テーマ希望のまとめ（第2回準備部会で使用したもの）
- 5 第6期宮前区区民会議 専門部会構成案

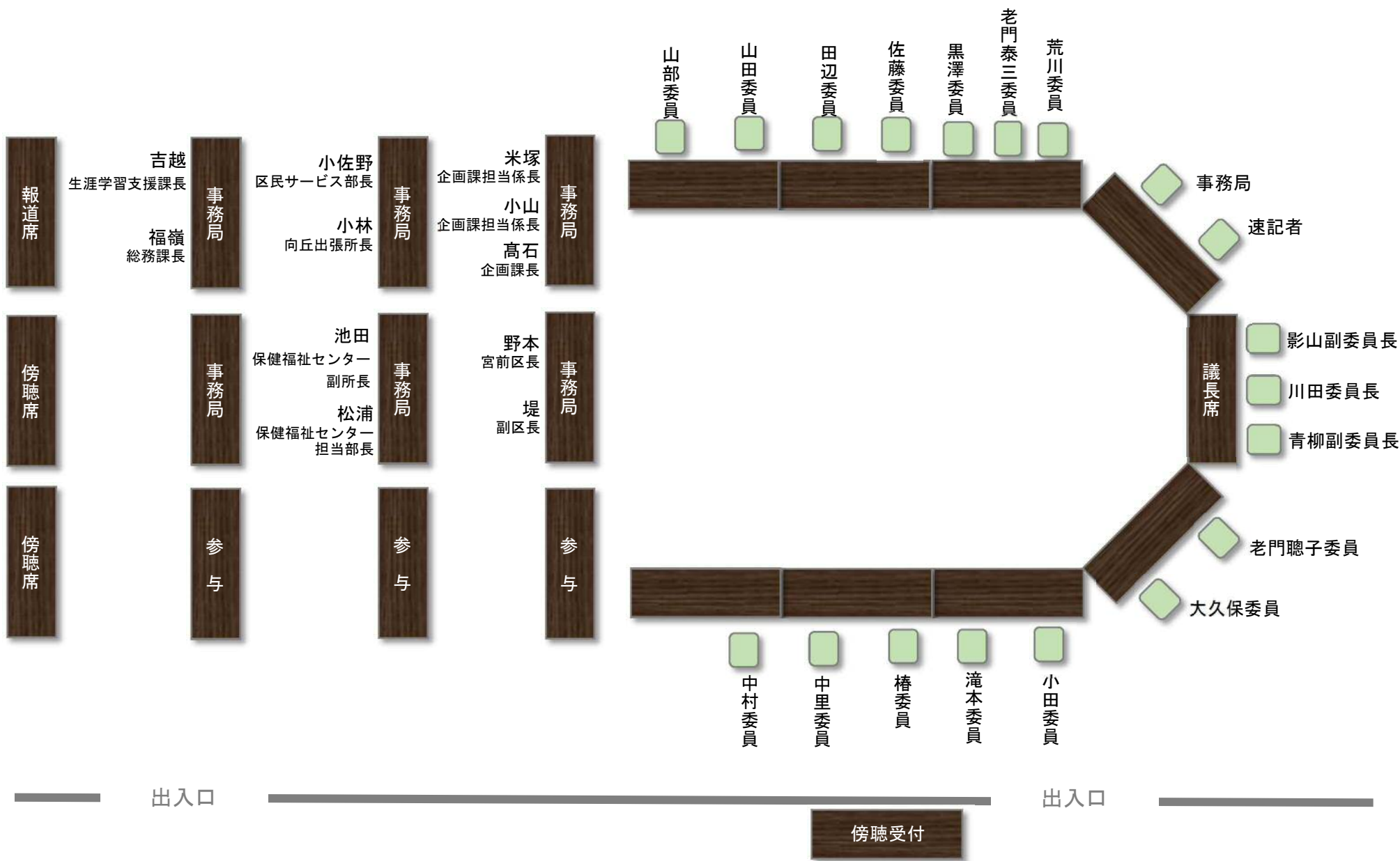
別紙 第2回準備部会摘録

区民会議だより第34号

みやまえハテナノタネ

第6期宮前区区民会議 第2回会議 座席表

平成28年8月4日 宮前区役所4階大会議室



第6期宮前区区民会議 委員・参与・事務局名簿

氏名	分野など	所属団体	新／再	
川田 和子	団体推薦	①防災・地域交通	宮前区自主防災組織連絡協議会	再任
老門 泰三		②福祉・健康	社会福祉法人宮前区社会福祉協議会	新任
大木 次郎			宮前区スポーツ推進委員会	再任
老門 聰子		③子育て・教育	宮前区子ども・子育てネットワーク会議	新任
中里 文雄			宮前区民生委員・児童委員協議会	再任
椿 雅美			宮前区地域教育会議	新任
影山 亥史郎		④自然・生活環境	グリーンフォーラム 21 みやまえ世話人会	新任
砂川 徹夫		⑤産業・まちの活力	宮前区商店街連合会	新任
中村 布佐子		⑥文化・観光	宮前区文化協会	新任
山田 桂		⑦地域組織・まちづくり	宮前区全町内会・自治会連合会（宮前地区）	再任
黒澤 克實	宮前区全町内会・自治会連合会（向丘地区）		再任	
田辺 洋一郎	⑧地域特性	宮前区まちづくり協議会	再任	
滝本 久美		みやまえ情報ラボ	再任	
山部 清美	公募		新任	
荒川 洋子			新任	
大久保 正克			新任	
佐藤 貴房			新任	
葛西 育子	区長推薦		再任	
青柳 和美			再任	
小田 育子			再任	

参 与					
市議会議員	浅野 文直	石川 建二	石田 康博	織田 勝久	添田 勝
	田村 伸一郎	矢沢 孝雄	山田 晴彦	渡辺 あつ子	
県議会議員	飯田 満	佐々木 由美子	持田 文男		

事 務 局			
宮前区長	野本 紀子	副区長	堤 健一郎
総務課長	福嶺 傑	企画課長	高石 佳明
生涯学習支援課長	吉越 厚善	区民サービス部長	小佐野 晃
向丘出張所長	小林 直樹	保健福祉センター所長	益子 まり
保健福祉センター副所長	池田 稔郎	保健福祉センター担当部長(地域みまもり支援センター担当)	松浦 和子
道路公園センター所長	小林 淳一	企画課企画調整担当係長	小山 貴志
企画課まちづくり支援担当係長	米塚 正樹		

第6期宮前区区民会議の進行イメージ

年度	月	進行の目安	全体会・部会等の開催	備考
28	4		4/20 事前打ち合わせ会	
	5	地域課題の検討 テーマ分野・分類の絞り込み	5/20 第1回全体会	委嘱状交付 各委員から課題発表
	6		6/13 第1回準備部会	委員からテーマ出し
	7		7/14 第2回準備部会	専門部会構成案作成
	8	専門部会発足 (仮称)で始動 各テーマの現状 調査、目指すべき姿、理想像の 確認	8/4 第2回全体会	専門部会立上げ(予定)
	9		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>専門部会①</div> <div>専門部会①</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>専門部会②</div> <div>専門部会②</div> </div>	
	10	解決すべき課題 の洗い出し、先進事例のリサーチなど	企画部会(1)	
	11		第3回全体会	
	12		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>専門部会③</div> <div>専門部会③</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>専門部会④</div> <div>専門部会④</div> </div>	
	1	フォーラムの企画・準備など	企画部会(2)	
	2		第4回全体会	
	3		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>専門部会⑤</div> <div>専門部会⑤</div> </div>	
4	課題解決に資する取組提案の検討	企画部会(3)		
5		区民会議フォーラム		
6		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>専門部会⑥</div> <div>専門部会⑥</div> </div>		
7		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>企画部会(4)</div> <div>専門部会⑦</div> <div>専門部会⑦</div> </div>		
8		第5回全体会		
9		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>専門部会⑧</div> <div>専門部会⑧</div> </div>		
10	取組提案の試行と検証など	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>専門部会⑨</div> <div>専門部会⑨</div> </div>		
11		企画部会(5)		
12		第6回全体会		
1	第6期の総括	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>専門部会⑩</div> <div>専門部会⑩</div> </div>		
2		企画部会(6)		
3		第7回全体会		
4		区長への提案		
5	フォーラムの企画・準備	企画部会(7)		
6		第8回全体会		
7		企画部会(8)		
8		区民会議フォーラム		

審議テーマ希望のまとめ

分野	分類	課題のテーマ	第1希	第2希	合計	コメント・理由等	委員名	(参考) 関連が高いと思われるテーマ
A	交通	交通インフラの整備	2	1	3			
			○			・東急バス等のバス会社との連携で、バス便の向上。例：宮崎台までのルート。豊かな高齢者にはバス代を安くしなくてもよい。	中村	
			○			・コミュニティバスも含めた拠点病院・区役所等への交通インフラ整備、鷺沼駅周辺の再開発に合わせた政策提案とその実現。	山田	
				○		・第1～3期にて交通インフラ整備、地域の交通問題がテーマとして検討されるも、専門部会立上げには至らず。ベッドタウンとしての宮前区の交通便利・住み易い利点追及	黒澤	
A	防災	防災意識の向上	2	1	3			
			○			・いつ発生してもおかしくない災害に対処する心構えを作る ・「防災いろはカルタ」を作成し、幅広い層に防災意識を持ってもらう	小田	
			○			・災害時の衣食住はもとより家族に認知症や障がい者、様々な疾患がある方、また乳幼児がいる場合の対応など。被災地ではどのように困り、取り組み、乗り越えたか？学習用テキストの作成	川田	B地域福祉
				○		・電気、水道が無い時代の暮らしをヒントに防災訓練。「人力」+「縄文生活」+「農」+「都市型アウトドア」 ・現在地域を支える方の世代交代に若い人のアイデアを盛り込むと同時に、昔の生活を子どもたちに語る(火、自然、災害時の助け合いなど)	滝本	D世代間交流
A	住環境	住環境の整備	1	1	2			
			○			・馬絹付近は全般的に暗いと物流関係のドライバー等から聞いた	砂川	
				○		・健康寿命を延ばすための楽しく歩くコースの整備。車の少ない間道こそウォーキングに最適。目的地の表示や、トイレの整備など楽しさの演出。横浜では万歩計を配り目標達成に賞を出すなど積極的に行っている	老門泰	B高齢者支援

分野	分類	課題のテーマ	第1 希	第2 希	合計	コメント・理由等	委員名	(参考) 関連が高いと思 われるテーマ
B	地域福祉	地域包括ケアシステムの構築・機能化	4	2	6			
			○			・ご近所の助け合いの重要度が増している。地域包括ケアの「互助」はまさにこの精神であり、それをいかに地域で熟成させていくかが問題	老門泰	
			○			・地域包括ケアシステムへの区民の意見や知識が必要。速やかな運営を可能にする	葛西	
			○			・子育て、障害者・介護・貧困等にかかわる情報の一元化→冊子の作成により、区役所、市民館、カフェなどその場所に行けない人にも情報を発信し、悩みや問題解決への一助とする	椿	
			○			・地域みまもり支援センターができたことで、いままで地域に顔を出していた保健師が来なくなったような話を聞く。区役所から離れた地域での拠点づくりを目指す ・前回の会議で「防災」「地域福祉」「高齢者支援」「子育て」「世代間交流」など様々な意見が出たが、いずれも「地域住民相互のつながりが大切」がベースにあった。「地域住民が深くつながり、行政とも連携のとれる地域包括ケアシステム」ができるとよい	中里	D地域のつながり強化
			○			・地ケアについて勉強し、それぞれの関係者の役割を把握した上で、住民は何ができるのか検討する。地域ごとにやり方や担い手は異なるかもしれない	田辺	
			○			・貧困問題について区の現状を調査。食えること、教育のことなどの格差を無くす取組を	中村	
B	高齢者支援	認知症、引きこもり、健康寿命等の高齢者課題	1	1	2			
			○			・現在健康寿命70歳、平均寿命80歳と言われる。その差10年を縮めていく取組を考える	大木	
				○		・一人または高齢者世帯でもくらしにリスクを負わない安全な環境をつくる ・「高齢者110番」のステッカーを作り、外出する高齢者の支援体制を整える	小田	
B	子育て支援	子育て・孫育て	1		1			
			○			・考えるほどにわからなくなる。可能性を探っていきたい	老門聰	

分野	分類	課題のテーマ	第1希	第2希	合計	コメント・理由等	委員名	(参考) 関連が高いと思われるテーマ
C	産業振興	働く環境づくり、起業支援		1	1			
				○		・空き家、空き店舗を利用し、働きながら世代間交流、人材活用もできる場所づくり	荒川	D世代間交流
C	魅力発信	区への愛着強化	3	1	4			
				○		・ふるさとと思える様々な宮前独自の良さを創り出す仕掛けづくり	青柳	
				○		・「発信することが乱開発を招く」との反対意見があったが、神社仏閣・遺跡などはその価値を発信する事を止めてしまうと衰退・消滅する恐れがあり、同様の良くない結果になってしまう。住民や区外の人達にも価値を知ってもらう事が重要	佐藤	
				○		・「人が好き、緑が好き、まちが好き」のPR。例：川崎市まちなみ50選の内、区内にある樹の紹介や各自治会で行っている行事の紹介、区内の癒しスポット等の紹介	山部	
				○		・「地域に住み続ける人」には少なからず地域への愛着心があり、それは災害時などに大いに発揮されるものである。この「郷土愛」を醸成させるための魅力発信は重要と考える。発信していかなければ消えてしまう	中里	
C	魅力発信	区内外への魅力発信		1	1			
				○		・区内へはバスツアーの充実等なども教育的効果も考えて情報発信を強化し、区外については魅力発信ネットワークを展開(第5期に提案された魅力発信の充実・拡大)	山田	E5期提案継続

分野	分類	課題のテーマ	第1希	第2希	合計	コメント・理由等	委員名	(参考) 関連が高いと思われるテーマ
D	世代間交流	世代間交流の場・ひとづくり	2	3	5			
			○			・世代間交流の場所、気軽に立ち寄れる場所が区内には点在している。交通の利便を考え、核となる拠点(区役所周辺)を作り、豊富な区内の人的資源を活かす環境づくりが重要	荒川	
			○			・交流の場としての既存の公共施設等の利用・開放の偏在 ・新しい人材不足	影山	
			○			・多世代が集える場、仕組みを構築、人材育成する機関をネットワーク化	青柳	
			○			・高齢者や子育て中の若い人たち、児童などが互いに見守り見守られる交流の場が常時開放されていれば・・・	老門聰	
			○			・住民同士のつながり、転入者とのつながり強化	大木	
D	地域コミュニティ	地域のつながり強化	2	3	5			
			○			・地域包括ケアを成功させるためには互助が可能となるコミュニティの形成が欠かせない。具体的取組みを行っていくことで分野Bの分類4,5,6の一部をカバーすることになる	大久保	B地域福祉
			○			・地域の問題(高齢者・子育て・防災)は、ベースは「人手」の集まり方。日ごろの交流や行事の際のチームワークで暮らしやすさを住民同士で盛り上げていく。日常働いている人も参加しやすくする ・お手伝いカフェ、ボードゲームカフェ、子ども食堂、映像制作、逃走中ごっこetc.	滝本	
			○			・地域のつながりを生み出す「ルール」「ロール」「ツール」の不足 ・関係づくりのインセンティブの不足	影山	
			○			・「東日本大震災」や「平成28年熊本地震」を通じて、個々の防災意識の向上、住民同士・地域のつながりがとても重要であると感じた。災害が起こる前にさまざまな形での地域のつながりを構築していくことは、普段の生活にも、とても大切なことと考える	椿	A防災
			○			・誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続ける為に、防災のネットワークを構築し、安心、安全なまちづくりを目指す	山部	

分野	分類	課題のテーマ	第1希	第2希	合計	コメント・理由等	委員名	(参考) 関連が高いと思われるテーマ
E	その他	地域の合理的課題の把握・対応	1	1	2			
			○			・第5期の申し送り事項:「第6期での継続的な議論が必要なテーマを扱う専門部会設立」の要望に沿った専門部会を立ち上げる。新総合計画素案記載の「宮前区の課題認識」は寂しい→区民会議で協議検討・調査・実現	黒澤	A住環境の整備
				○		・交通インフラなど市への提案となるようなことも、どのようにすれば区民会議で提案できるようになるのかを考える時期ではないか	葛西	A交通
E	その他	過去の区民会議テーマの検証	1	3	4			
			○			・これまでの区民会議提案で実施されなかったもの、実施されたが先細り・不十分なものの原因を調査・究明する。区民会議のあり方や行政のフォロー体制まで踏み込む可能性もある。また、本当に重要な課題が見過ごされてこなかったかについても検討	田辺	
				○		・過去テーマの実効性・有効性を検証する機能がなくては区民会議を設置する意味が疑問視される。本来このことは区民会議の役目ではないが、PDCAサイクルを回す仕組みは必要	大久保	
				○		・今までの提案による関係部署での取り組みが、有効に区民の間で広まっているか?例えば第1期提案「防災推進員養成研修」は毎年各団体から1~2名が登録し研修するが、個人の研修に止まり地域に広げることが期待できるか?「みんなでやろう防災対策」はこれで良いのか、など過去の提案を再検証する	川田	
E	その他	5期までの提案の継続		2	2			
				○		・5期の提案がどのように進展しているのかを知りたい	葛西	
				○		・反対意見も出た魅力発信について、取り組みが途絶えてしまうと懸念している。地域の魅力を地域の人々が知ることで、休日も地域で楽しむ人が増え、やがては商業活動等も活発化し、ただの東京のベッドタウンになる事を防ぐことにもなる。	佐藤	C魅力発信

第6期宮前区区民会議 専門部会構成（案）

（第1・2回準備会での討議結果を受けて）

専門部会 A

（仮称）地域福祉 部会

ソフト、目標・未来像、人のつながり・支え合い

審議対象テーマの例

防災 防災意識	地域福祉 地域包括ケア	高齢者 高齢者支援	子育て 子育て支援・孫育て
世代間交流 世代間交流、場・人づくり	地域コミュニティ つながり強化	その他 テーマの継続	

部会メンバー：青柳委員、老門聰委員、大久保委員、小田委員、葛西委員、砂川委員、滝本委員、椿委員、中里委員、中村委員（10名）

専門部会 B

（仮称）地域活性 部会

ハード、インフラ（都市基盤）、目的、情報、市民活動支援

審議対象テーマの例

交通 交通インフラ・不便解消	住環境 定住環境	魅力発信 愛着強化・魅力発信	産業振興 働く環境
緑・農 緑地保全・農業振興		その他 過去検証・中長期課題把握・対応	

部会メンバー：荒川委員、老門泰委員、大木委員、影山委員、黒澤委員、佐藤委員、田辺委員、山田委員、山部委員（9名）

■今後の進め方等について【確認事項】

- ※専門部会での調査審議で、各部会の軸となるテーマやターゲット等を今後絞り込んでいく。
- ※各部会の審議状況は、全体会で部会長（互選により選出）が報告し、質疑・意見交換する時間を持つ。
- ※過去の区民会議の討議内容や現在の区の施策や取組状況、その他調査審議の過程で委員が知りたいと望んだ情報については、事務局は都度可能なものを収集・提供・提示する。
- ※任期2年の終わりに、調査審議の成果として、区長へ「地域課題解決に資する提案」を提出する。